

建設産業委員会

審査の結果、議案5件について全て可決しました。

◆ 令和8年度 勝山市 水道事業会計 補正予算(第1号)について

資本的支出の工事請負費は、国の交付金の内示率が低かったことから減額補正となっていますが、勝山市では重要給水施設までの水道管の排水管の耐震化を進めており、国には引き続き、支援を要望していくとの説明がありました。

採決の結果、全会一致で可決することに決しました。

行政視察報告

令和8年10月5日から7日にかけて、新潟県五泉市、三条市、南魚沼市にて行政視察を行いました。内容は以下のとおりです。

五泉市「ごせんオーガニックビレッジ」

五泉市では、持続可能な農業経営を目指すため、生産者やJA、行政等が連携して有機水稲における雑草対策など栽培技術の検証や学校給食への活用に取り組まれています。

三条市「移住定住政策」

まずは三条市に興味をもってもらうためにSNSでの情報発信やイベント開催が行われています。また、移住者が務める「三条移住コンシェルジュ」が、移住希望者の様々な相談にワンストップで対応されています。

南魚沼市「雪の利活用」

現在、公共施設4か所に雪冷房設備を導入し、駐車場の除雪で集めた雪山の雪氷熱エネルギーが有効活用されています。雪は“やっかいもの”ではなく、資源として様々な形で広がっていくよう取り組まれています。



一般質問 議・議員 / 理・理事者

- 災害発生時の対応について
- 特定外来生物から日本の心を守る



吉田将克 議員



議 8月29日から30日に発生した大雨により、野向町コミュニティセンターにおいて、ペットとの同行避難が見られたが、受け入れ状況はどうだったのか。また、ボランティアセンターの開設訓練を毎年実施することが効果的であると考えるが、市の見解を伺う。

理 今回の大雨では、2世帯で犬1匹、猫1匹のペット同行避難があった。屋外が大雨だったこともあり、ペットは避難所内に入れたが、避難者とは部屋を別にし、雨が落ち着くまで猫は飼い主が持ってきたケージで、犬は段ボールとペットシートで作ったスペースで過ごした。12月開催予定の防災キャンプ等を通じて、ペット同行避難のあり方を検証していきたい。

ボランティアセンターの訓練については、各団体との連携体制と過去の災害対応で得られたノウハウを継続的に引き継いでいけるよう、構成団体と協議をしながら検討していきたい。

議 クビアカツヤカミキリの根絶に向けて、県内他市町も一斉に取り組みを実施する必要があるが、市の見解を伺う。

理 本市では、現時点において被害を受けている樹木は確認されていない。しかし、クビアカツヤカミキリは繁殖力が高く、一度侵入を許すと樹木を衰弱・枯死させ、倒木などの危険を招くなど、観光資源への影響、倒木による人身被害が懸念される。

フラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）や成虫などの痕跡が確認された場合には、直ちに県へ報告するとともに、防風ネットの巻き付けなどの成虫拡散防止などに努めていく。

クビアカツヤカミキリ

【成虫の特徴】

- ・ 全体的に光沢のある黒色で胸部（クビの部分）が赤い
- ・ 体長は2.5～4cm（触覚を除く）



福井県HP ⇒



(環境省提供)